

個別事例調書「ぐんまの風景を魅せるインフラ整備」(スキルアップチャレンジ)

区分

R7年度完成

事業名: 栗山沢 砂防施設工

所属・係名 安中土木事務所・工務第一係

砂防施設

1. 事業概要

【溪流名】碓氷川支川 栗山沢

【箇所名】安中市大谷 地先

【概要】砂防堰堤工

当流域において土石流等の土砂災害から下流部に存在する人家・公共施設等を守るため、砂防堰堤等を計画する。



2. 現場の特徴【ステップ1】

- ・豊かな自然に囲まれた地区であり、県道に沿って住宅や田畑が存在している。
- ・現場には保全対象のグループホームが存在する。
- ・現場周辺の雑木林は整備がほとんどされていない状況である。

3. 事業目的【ステップ2】

①現場から何を見せるのか

現場の砂防施設と周辺景観を調和させる。

②どこから現場自体を見せるのか

県道吉井安中線、近隣の住宅及びグループホームから砂防施設が目立たないようにする。

③目指すべき目標像

豊かな自然環境に囲まれている当地区において、砂防施設が設置されることによる圧迫感や異物感を緩和し、周辺環境と調和した砂防施設をつくる。

4. 配慮内容【ステップ3】<完成(整備前後の写真やコメント等)、計画済・計画中(想定される内容)>

整備前



整備後

植生シート



堰堤袖部および管理用道路の法面を植生シートにより緑化し、周辺景観との調和を図っている。